

## 「当院の小児腹部手術患者における術後遷延性疼痛の研究」

### 1. 研究の対象

2013年4月1日から2019年3月31日に当院で腹部外科手術をうけられた当時6歳から18歳の方

### 2. 研究目的・方法

入院および外来診療録より後方視的に腹部手術の術後の遷延性疼痛の有無および疼痛による日常生活への影響を調査する

研究実施期間；2019年11月12日～2020年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

入院診療録および外来診療録

情報の種類：疾患名、手術術式、麻酔方法および術後鎮痛方法、術後3か月の疼痛の有無、疼痛による日常生活の困難 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

#### ● 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県仙台市青葉区落合4丁目3-17 TEL022-391-5111 FAX 022-391-5118

研究責任者：宮城県立こども病院麻酔科 五十嵐 あゆ子